

(5) 経費等に関する評価チェックシート【②収支状況（経営健全化）】

(単位：千円)

	収支計画 (A)		決算額 (B)		(B)－(A)	備考
	金額	積算基礎	金額	積算基礎		
医業収益 ①	3,547,193		3,448,263		△ 98,930	
入院収益	2,755,651		2,777,170		21,519	
1日平均患者数（人）	142.2	一般66.0人、包括38.1人、回復期38.1人（利用率）	144.2	一般65.5人、包括38.4人、回復期40.3人（利用率）	2.0	一般:90床、包括:45床、回復期:45床（利用率）
単価（円）	49,842	一般65,000円、包括38,000円、回復期38,000円	50,156	一般65,000円、包括38,000円、回復期38,000円	314	
外来収益	588,060		638,362		50,302	
1日平均患者数（人）	220.0	診療日数：243日	239.9	診療日数：243日	19.9	
単価（円）	11,000		11,246		246	
その他医業収益	203,482	室料差額収益、保健予防収益 等	32,731	室料差額収益、保健予防収益 等	△ 170,751	
医業費用 ②	3,728,678		3,723,296		△ 5,382	
給与費	2,108,763		2,001,195		△ 107,568	
材料費	522,744		552,771		30,027	
経費	1,097,171		1,169,330		72,159	
事業収支（①－②）	△ 181,485		△ 275,032		△ 93,547	
医業外収益	187,776		223,932		36,156	
政策的医療交付金	170,985	720千円×180床+救急病床分5床として算出	170,985	720千円×180床+救急病床分5床として算出	0	
その他医業外収益	16,791		52,947		36,156	
医業外費用	2,390		1,453		△ 937	
医業外費用	2,390		1,453		△ 937	
経常収支	3,900		△ 52,554		△ 56,454	
経常収支比率（％）	100.1	(医業収益＋医業外収益) / (医業費用＋医業外費用)	98.6	(医業収益＋医業外収益) / (医業費用＋医業外費用)	△ 1.5	
医業収支比率（％）	95.0	医業収益/医業費用	93.0	医業収益/医業費用	△ 2.0	
給与費対医業収益比率（％）	59.5	給与費/医業収益	58.0	給与費/医業収益	△ 1.5	
病床利用率（％）	79.0	稼働病床180床	80.1	稼働病床180床	1.1	

評価の定義
○ 期待どおり又は期待以上
△ 事業の実施に問題はないが一部に改善の余地有り
× 事業の実施に支障有り。或いは法令違反有り。

自己評価	自己評価分析
△	歯科口腔外科や循環器内科の開設により、事業収益は3,448百万円と令和元年度の2倍以上となりました。しかし、初期投資や費用面の増加を上回るまでには至らず、また、賃金上昇、物価高騰等の影響を受け、経常収支は△52,554千円となりました。当期末処分利益は6,197千円と、累計損益黒字はなんとか維持しておりますが、コロナ以降変化した社会情勢の中で、今後の診療報酬改定による増収分を見込んでも、事業規模拡大のみでは黒字化が困難な現状の構造が見えてきております。

市評価	評価所見
○	新たに循環器内科を標榜したことや歯科口腔外科が本格稼働するなど診療体制が拡大したことで、入院・外来患者数が増加、事業収益が3,448百万円超と指定管理者制度導入以降で最高となったことは評価できる。令和7年度は新たに皮膚科を標榜予定で、病診連携をさらに強化し増収に期待する。